

わかち愛もせうしひろば3周年まつり



わかち愛もせうしひろばが、オープンして3年、わかち愛食堂、ふまねつと運動、ほつと茶屋、わかち愛サロンなど様々な催しが開催されるようになり、オープン当初の期待どおり町民の皆さんが集い、交流できる場に成長してきました。

3周年まつりの開会式では水上理事長より「こ

二〇一四年に、旧Aコープ跡地を町民の憩いの場にと、NPO法人「わかち愛もせうし」（水上明理事長）が中心となり「わかち愛もせうしひろば」を設立。今年3周年を迎え、9月3日、同ひろばで「3周年まつり」が開催されました。



の3年間少しずつ活動を増やしながら皆さんと歩んできましたが、まだまだよちよち歩きの状態。今後はこの組織の在り方、人材育成など考えながらこの施設を中心に妹背牛町民みんながつながる活動を目指していきたい」と挨拶されました。

続く介護劇では、お姑の介護をする嫁と娘、老夫婦と強盗と警官、施設に入所してくる老人と職員。いず



れも認知症をテーマにした3つのショートストーリー。

劇中のコミカルなやり取りでは会場を訪れた町民ら80人の笑いを誘っていました。会員、町職員、地域おこし協力隊、小学生の町民劇団員の熱演に惜しめない拍手が送られました。引き続き、「認知症を支える取り組みについて」をテーマに講演会が行われ砂川市立病院の精神保健福祉士、大辻誠司さんが「妹背牛町は「地域包括支援センター」が中心となり支える側の取組みが全国的にも進んでいる。痴呆は恥ずかしいことではない、抱え込まないで相談してほしい」と呼びかけました。昼食には来場者に特製カレーが無料提供され、その美味しさに笑顔がこぼれていました。午後からは、子ども縁日

が開かれ、射的や輪投げなど子どもから高齢者まで楽しめるゲームコーナーや折り紙などで賑わいを見せました。

「10月は不正軽油防止強化月間です！」

- ◎ 道は10月を「不正軽油防止強化月間」と定め、道内各地でトラック等の燃料抜取調査を実施します。
- ◎ 混和経由（経由+灯油や重油）や製造経由（経由以外の油から製造）など、不正軽油に関する情報をお寄せ下さい。
- ◎ 不正軽油は、脱税や環境汚染のほか、石油販売、建設、運輸等の業者間での市場競争の不公平化にもつながっています。

※道は不正軽油ストップ110番を開設しています。

※不正と思われる情報があるときは、直ちにお電話ください。

（フリーダイヤル）0800-8002-110

不正軽油は犯罪です！

不正軽油を
 【使わない】
 【買わない】
 【作らない】
 【売らない】

問合せ先

空知総合振興局深川道税事務所課税係

☎0164-23-3578